



# とよしん

## 海外貿易投資ニュース

### 物流・生産拠点として自動車、航空機分野の投資が続く－南東部地域の製造業投資動向－(米国)

**南東部地域は事業運営コストの安さ、労働組合の組織率の低さ、温暖な気候、州政府の熱心な誘致活動などを背景に、製造業投資を集めている。2012年のジョージア州への直接投資は、ほぼ1割が日系企業によるものとなっている。自動車の販売市場が活況なことから、組立工場、部品生産などで投資事例がみられる。また航空宇宙産業でも、アラバマ州を中心にエンジンや炭素繊維の生産事例がみられる。現地での修理や整備業務にも踏み込むことで、業務が拡大している。**

＜事業運営コスト安などが魅力＞

ジョージア州都アトランタには、ホームデポ、UPS、コカ・コーラ、デルタ航空、CNNなどが本社を置く。そのうち「フォーチュン500」掲載企業は計16社で、ヒューストン、ニューヨークに次ぎ、都市圏別で全米第3位となっている。アトランタは米国、そして世界のハブとしての機能以外に、企業の統括部門をサポートする卓越した各種コンサルティングや商品などを提供する企業が集まる。

これらの進出誘因の1つは、全米各地に散在する市場へのアクセス面での利便性にある。16年間も世界最多の利用客数を記録しながら、さらに拡張を続けるハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港は、デルタ航空のハブ空港だ。ジョージア州政府によると、交通の要衝であるアトランタから商品を供給する場合、飛行機で2時間以内、車ならば2日以内に、米国の全人口の約8割の消費者に届けることが可能だという。また、日本、ブラジル、欧州など多数の直行便が就航している。南東部では唯一の日本直行便のフライトがある。同空港は、2012年に国際ターミナルを増設した。今後も2016年までに計33の国内外使用ターミナルを増設し続ける一方で、滑走路も増設する。施設増強により、現在の年間乗降者数約9,500万人を、今後約20年間で1億2,000万人まで拡大する予定だ。

また、州東部には国内取扱量4位のサバナ港がある。接岸能力の増大を目指すと同時に、フロリダやサウスカロライナ州東部への鉄道アクセスの簡便化により、製造業の輸出入の活性化を狙っている。陸送においては国道の無信号高速化や都心部の渋滞緩和なども行っており、製造業が利用する物流に強い都市・地域として、州政府も常に競争力強化を行っている。

ジョージア州政府の集計では、2011 / 12年度(2011年7月～2012年6月)の州内直接投資(契約ベース)は117件、総額28億2,000万ドル(添付資料参照)だった。最大の投資は、米製薬企業バクスターとオランダの血液供給団体との合併による血友病治療薬(プラズマ製法血漿(けっしょう)タンパク製剤)に関する最先端製造施設の建設で、アトランタ郊外東部への投資額は約10億ドル、雇用者数は1,500人に上る。

さらに2013年に入ってからジョージア州政府は、アトランタ北部におけるIT分野での投資案件を2件発表した。ゼネラルモーターズ(GM)はIT技術センター(投資額2,600万ドル、雇用者数1,000人)を開設。また、世界最大手のITモバイル機器管理・セキュリティ企業エアウォッチは拡大投資(400万ドル、2年間で雇用800人)を行う。加えて5月には、古くからカーペット生産地として知られる州北部ダルトンで、5年間で投資額4億5,000万ドル(雇用者数2,000人)に上る配送拠点の拡大投資が発表されている。

その他の南東部州の対内直接投資(2012年、契約ベース)は、アラバマ州で71件総額21億ドル、サウスカロライナ州で45件26億ドル、フロリダ州で25件2億ドルだった。各州政府の積極的な誘致活動もあり、特に外資系自動車・部品メーカーの事業展開・増強が顕著だ。

2011 / 12年度の日系企業によるジョージア州への投資は11件、計3億2,000万ドルで雇用者数は1,082人だった。同年、三菱重工業が州東部サバナにガスタービン用燃焼器の組立工場を本格稼働させているほか、2013年上半期も豊田自動織機(自動車部品、3億5,000万ドル)、クボタ(多目的バギー、7,000万ドル)、カルビス(家畜用生菌剤、新設2,000万ドル)、日立オートモティブシステムズ(自動車部品、8,000万ドル)など、日系企業による生産拠点増強・新設の動きがみられている。

(次ページへ続く)



(出所: google)

## 物流・生産拠点として自動車、航空機分野の投資が続く－南東部地域の製造業投資動向－(米国)

(前ページから続く)

## &lt;自動車分野の生産増強が顕著&gt;

南東部地域は、自動車業界の新たな進出・追加投資先になっている。外資系自動車メーカーの組立工場としては、ジョージア州への投資は初となる韓国の起亜自動車が2009年11月から生産を行っており、西隣アラバマ側の州境には現代自動車の工場も立地している。アラバマ州内には、メルセデス・ベンツ(ドイツ)とホンダの組立工場、トヨタのエンジン工場がある。東隣サウスカロライナ州にはBMW(ドイツ)の組立工場があり、北に隣接するテネシー州にはトヨタ、日産、フォルクスワーゲン(ドイツ)などの組立工場が立地。さらに国道75号線を使えば、ビッグスリーなどが製造拠点を構える中西部の集積地も近い。

さらにメルセデス・ベンツ、BMWや現代のほか、ホンダなども増産計画を発表しているほか、2014年にはドイツのポルシェがテストドライブコースを含む東京ドーム2.3倍の敷地面積の北米統括拠点をアトランタの国際空港近くに開設する予定になっている。

北米における自動車増産に伴い、南東部地域にある自動車関連の部品供給基地でも生産拠点の増強・新設の動きがみられる。

自動車ベアリング部品メーカーのジェイテクトは、サウスカロライナ州など南東部の生産拠点からステアリングや車軸、ディファレンシャル・ギアなどの自動車部品をビッグスリーやトヨタなどに供給している。車軸などを生産するサウスカロライナ州工場は既存工場に隣接して現在のほぼ2倍の生産規模となる拡張計画(投資総額1億3,000万ドル)を2012年11月に発表した。2014年4月の操業開始を目指している。

サウスカロライナ州には、ブリヂストンが「北米・中南米を中心に世界規模で堅調に増加する需要に迅速に対応するため、建設・鉱山車両用大型・超大型ラジアルタイヤの新工場を建設する。生産開始は2014年前半を予定している。投資総額は約9億7,000万ドルとなる。同社は、既存の乗用車用タイヤ(PSR)および小型トラック用タイヤ(LTR)の生産工場を47万平方フィート(約4万4,000平方メートル)拡張することも併せて発表している。

サウスカロライナ州には、スポーツ用多目的車(SUV)を生産し全世界向けに輸出しているBMWが立地。そのほかにも、コンチネンタル(ドイツ)、ミシュラン(フランス)、ブリヂストン(日本)の外資系のタイヤメーカーも製造拠点を置き、国内供給のみならず、輸出もしている。

## &lt;航空機分野でも生産・整備拠点を増強&gt;

航空機業界では2012年に、サウスカロライナ州東部のチャールストン近郊でボーイングが航空機の生産を開始し、2013年6月中旬には生産ラインの拡張と研究開発(R&D)拠点、データセンターの新設を発表、同社を中心としたサプライヤーの集積化も進むことが予想される。また、アラバマ州南部のモビールではエアバスが北米初の生産を2015年から予定しており、この1～2年、南東部地域の生産拠点化の動きが活発化している。

アラバマ州北部のハンツビル近郊には、米航空宇宙局(NASA)の関連施設があり、航空宇宙産業が発展している。ボーイングの戦略ミサイル部門など、軍需関連の企業も多い。

航空機向け部品では、東レがアラバマ州北部のディケーターで炭素繊維の生産を増強している(投資額9,000万ドル)。同社では、ボーイングの中型旅客機(胴体・主翼尾翼)向け炭素繊維複合材料を生産している。

総合重機のIHIは2012年11月、アトランタ郊外のピラリカ市に米国で初の民間航空機エンジンの整備拠点を設立した。これまで、航空機エンジンの部品修理の拠点は、東京都内の瑞穂工場だけだったが、米航空機部品修理会社のインターナショナル・コンポーネント・リペア(ICR)との合弁(資本金1,500万ドル、IHI:60%、ICR:40%)で、海外初の整備拠点としてIHI-ICRを設立した。IHI-ICRでは、主に米州内の航空機メーカーなどからのエンジン部品の修理を受託する。航空機製造工場から近い拠点で部品の修理を行うことで、低コスト化や納期短縮を目指すという。

IHIのエンジン部品は、世界で5,000機以上運航中のエアバスA320に搭載されている航空機エンジン「V2500」の主要構成部品で、燃料の温度を制御する燃料制御モード切替弁の修理を行う。全世界で70カ国190社以上の航空会社に採用されているベストセラーエンジンで、今後も需要の伸びが期待されている。同社では、V2500以外のエンジンの整備や部品修理も手掛けることを検討しており、北米・中米・南米地区の旺盛な航空機エンジン整備需要に応える見込みだ。

(出所:ジェトロ通商弘報 51da177282208 2013年7月10日「物流・生産拠点として自動車、航空機分野の投資が続く－南東部地域の製造業投資動向－(米国)」)

## ！！外貨両替は弊庫へ 米ドルは全店で、17通貨は本店で取扱中！！

8月は次のセミナー等をご案内させていただきました。

セミナー等名称	開催地	主催者
貿易投資相談会(個別相談)	名古屋	信金中央金庫
「タイ(バンコク)外食産業商談会」参加者募集	バンコク	ジェトロ
海外展開セミナーinグレーター・ナゴヤ	名古屋	中部経済産業局、中部国際拠点化支援会議
第3回国際ビジネス・ナビゲーション相談会	名古屋	あいち産業振興機構
香港物流ビジネスセミナーin名古屋	名古屋	中京日本香港協会、香港貿易発展局
ベトナム投資セミナー	名古屋	ベトナム政府、駐日ベトナム社会主義共和国大使館
ロシア自動車部品市場セミナー	名古屋	ジェトロ



国際業務部

〒471-8601  
愛知県豊田市元城町1-48

電話 0565-36-1381

FAX 0565-36-1213

URL <http://www.toyoshin.co.jp>